

# 平成24年度 田原西小学校 学校評価書

## 1 教育目標（目指す児童生徒像含む）

- ・ 基本目標・・・児童一人一人の特性や能力を最大限に伸ばし、心身共に健康で、創造性と実践力に富み、「知」「徳」「体」の調和のとれた、心豊かな児童を育成する。
- ・ 具体目標・・・子どもスローガン「いきいき にこにこ がんばる子」
- ・ 健康で明るい子 ・思いやりのある子 ・自ら考える子 ・がんばりぬく子

## 2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

「元気なあいさつの響く 教師も児童も生き生きとして 学び合う学校づくり」  
子どものよりよい成長のためには、教職員、保護者・地域住民の関わりが重要であり、3つの視点からテーマを設定した。そして、日々の生活にあいさつが響き、明るく活気のある学校、子ども一人ひとりが生き生きと学び、子どもが育つ学校、楽しく安心して生活でき、保護者・地域住民から信頼される学校づくりを目指す。

## 3 学校経営の方針（中期的視点） ※地域学校園内で共通する方針は、文頭に○印または該当箇所に下線をつける。

- (1) 21世紀に生きる心豊かな人間を目指し、その基盤となる資質や学力の向上に努める。
- (2) 教育者としての使命を自覚し、絶えず自己研修に努め、愛情と信頼、創意と工夫による生き生きとした教育活動の推進に努める。
- (3) 社会的規範の中で、基本的な生活習慣や健康で安全な生活を身につけ、自ら律していける能力をもった児童の育成に努める。
- (4) 「うつのみやいきいき学校プラン」の理念や趣旨をふまえ、明るく活気にあふれる教育活動を実践し、心豊かな児童の育成と好ましい校風づくりに努める。
- (5) 開かれた学校づくりを目指し、家庭や地域社会との連携・融合を図り、相互に補完し合いながら地域に根ざした教育活動の推進に努める。
- (6) 施設・設備の効果的な活用に努め、学習に働きかける環境構成のより一層の充実を図るとともに、安全な学校を目指し、危機管理を徹底する。

## 4 今年度の重点目標（短期的視点） ※地域学校園内で共通する方針は、文頭に○印または該当箇所に下線をつける。

- (1) 学校運営  
元気なあいさつの響く 教師も児童も生き生きとして 学び合う学校づくり
- (2) 学習指導  
学ぶ喜びを知り、自ら考える子の育成を目指した学習指導法の改善
- (3) 道徳教育（児童生徒指導）  
元気に生き生きと生活し、進んで明るいあいさつができ、思いやりをもって行動できる児童の育成
- (4) 健康（保健安全・食育）・体力  
自分の体に関心をもち、進んで健康づくりに取り組む児童の育成

5 自己評価（Aは共通評価指標、Bは学校独自評価指標）

（評価指標の〔全〕は、全体アンケート実施）

（「主な具体的な取組の方向性」には、**A 拡充** **B 継続** **C 縮小・廃止**、を自己評価時に記入）

項目	評価指標	主な具体的な取組	方向性	評価
教育全体の状況	<p>A1 学校は、活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「自分は今の学校が好きである」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<p>① はつらつタイムの活動内容を充実し、児童集会や共遊・全校運動などいきいきと活動できるように努める。</p>		<p>【達成状況】 ⇒+8.7ポイント 学校経営において中核となる発問である。おおむね達成である。</p> <p>【次年度の方針】 児童一人一人が抱える状況を把握サポートし、限りなく100%の回答率を目指していく。</p>
	<p>A2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「先生は熱心に指導してくれる」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 毎時間の指導内容を明確にし、「わかる授業」の展開をめざして指導方法の工夫や教材研究に努める。</p> <p>② 一人一人の教職員が参画意識をもち、協力し合いながら日々の教育にあたる。</p>		<p>【達成状況】 ⇒+13.6ポイント 概ね達成であるが、教職員が100%であるので教職員の熱意は、児童に伝わらない部分がある。</p> <p>【次年度の方針】 児童に伝わる方法論を研究していく。</p>
	<p>A3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は授業と生活の決まりやマナーを守って生活している。」⇒教職員の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 児童指導の共通理解を図り、善悪の判断や規律ある生活等について指導する。</p> <p>② 安全点検を定期的の実施し、児童が安全に生活できるように努める。</p>		<p>【達成状況】 ⇒-7.3ポイント 教職員と保護者の差が2ポイントと少なく、同様の認識を持っている。</p> <p>【次年度の方針】 保護者と教職員が協力し、目標の達成を図っていく。</p>
	<p>A4 教職員は分かる授業や児童にきめ細かな指導を行い、学力向上を図っている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「分かりやすく一人一人に丁寧に教えてくれる」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<p>① O T Tによる指導や少人数による習熟度別学習を充実させ、国語・算数の基礎・基本の定着に努める。</p>		<p>【達成状況】 ⇒+9.5ポイント 保護者の評価は児童を8.5ポイント下回っている。教職員の思いが、児童以上に保護者に伝わっていない状況は残念である。</p> <p>【次年度の方針】 今までの発進に加え、学校での指導状況を、的を絞って保護者に伝えていく。</p>
	<p>A5 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校の日課、授業、行事などは、適切に実施されている。」⇒保護者・教職員の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 学校行事等について、教職員に反省等のアンケートを行い、改善点について検討し次年度に生かす。</p>		<p>【達成状況】 ⇒保護者+15.9ポイント、教職員+20ポイント 概ね達成されている。</p> <p>【次年度の方針】 教務主任を中心に、より実態に合った教育課程の編成を目指していく。</p>

学校運営の状況	<p>A6 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、開かれた学校づくりが進められている。〔全〕</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」⇒保護者の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 年3回の授業参観や年2回の学校公開日を設ける他に、音楽集会への自由参観等、開かれた学校づくりに努める。</p> <p>② 学校便り、学年便り、その他各種便りを積極的に発行し、保護者や地域協議会の方に取組を知らせる。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>⇒+12.7ポイント 概ね達成であるが、昨年度よりは-4ポイントである。ホームページの更新についてご意見をいただいている。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>次年度も新しい、必要性の高い情報をホームページの更新も含め発信していきたい。</p>
	<p>A7 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った地域の学校づくりが推進されている。〔全〕</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「学校は、家庭、地域、企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」⇒保護者・地域住民の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 「魅力ある学校づくり地域協議会」を有効活用し、学校運営の充実を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>⇒保護者+7.5ポイント、地域住民+20ポイント 概ね達成似ている。土曜授業での企業のボランティアティーチャーの活用は本校の特色である。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>次年度もマンネリ化することなく、実情に合った連携を図っていきたい。</p>
	<p>A8 校内は、学習にふさわしい環境となっている。〔全〕</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「学校は、荷物や備品が整理整頓されるなど、学習しやすい環境である」⇒保護者の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 縦割り清掃の推進や校内緑化の充実を図り、自ら進んで学校をきれいにする態度を養う。</p> <p>② 児童に机やロッカーの整理整頓を指導し理解させ、学習環境を整える。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>⇒+14.3ポイント 児童は76%で保護者より28ポイント低い。児童自身は環境が整っていないと感じている。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>学校の環境整備について、児童一人一人に考えさせて改善していきたい。</p>
教育活動の状況	<p>B1 危機管理への対応に努め児童の安全を確保する。</p> <p>【数値指標】</p> <p>独自アンケート「学校は避難訓練・防犯指導を通して、危機管理への対応に努めている。」 保護者・地域住民の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 避難訓練・不審者対応の訓練（年4回）・防犯指導を通して、児童が危機認識をもち、安全に退避できる態度を育てる。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>⇒保護者+10.7ポイント、地域住民+20ポイント 概ね達成である。3.11以来現実的な修正がなされてきた。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>児童の意識を高める研究をしていきたい。</p>
	<p>A9 児童は進んであいさつをしている。〔全〕</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「児童は、時と場に応じたあいさつをしている」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<p>①〇あいさつ運動や登下校時に、教職員、保護者、地域の方が連携を図ったあいさつ運動を推進する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>⇒-0.3ポイント 全体的に評価が低い項目である。最も評価が低いのは保護者で49.7%となっている。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>見とる視点の変更が必要である。保護者や教職員で見していきたい。</p>

健康・体力	<p>A10 児童は正しい言葉づかいをしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、時と場に応じた言葉遣いをしている」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 毎日の授業の中で、時と場に応じた適切な言葉遣いを意識的に指導していく。</p>	<p>【達成状況】 ⇒-15ポイント 全体的に評価の低い項目である。この項目は児童も評価が低い。</p> <p>【次年度の方針】 学校と保護者が協力して対応していく必要がある。</p>
	<p>B2 全校児童が仲良く元気に生活する。</p> <p>【数値指標】 独自アンケートの「自分は、休み時間に友達と元気にあそんでいる」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 朝の時間や休み時間に仲良く元気に校庭で遊べるよう、クラスで遊びを工夫する。</p>	<p>【達成状況】 ⇒+10.1ポイント 概ね達成である。</p> <p>【次年度の方針】 児童の協同性をはぐくめる工夫を研究していく。</p>
	<p>A11 児童は、進んで運動する習慣を身に付けている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「児童は、休み時間や放課後などに進んで運動している」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 各学級で休み時間の外遊びを推奨し、児童の意識を喚起する。</p>	<p>【達成状況】 ⇒+6.4ポイント 概ね達成している。</p> <p>【次年度の方針】 さらに児童の体力増強に努める。</p>
	<p>A12 児童は栄養のバランスを考えて食事をしている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「自分は、好き嫌いなく給食を食べている」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 給食だより・保健だより等の発行をとおして、食育の大切さ・健康の大切さを児童や保護者に啓発すると同時に、適切な給食指導を行う。</p>	<p>【達成状況】 ⇒-13.9ポイント 児童の自己評価は低く出ているが、教職員の評価は-2.8ポイント、また、昨年比は+9.4ポイントとなっており、改善を評価している。昨年度の課題解決に向け、地域協議会で親子料理教室を行った。</p> <p>【次年度の方針】 今後も児童への食育指導を強化していく。</p>
	<p>B3 体力づくりをすすめる。</p> <p>【数値指標】 独自アンケートの「自分は運動会や持久走大会、水泳や縄跳び検定に進んで取り組んでいる」⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<p>① 体力テストの結果を踏まえ、体育的行事のための長期練習や水泳、なわとび等の各種検定を通して、進んで運動に取り組む態度を養う。</p>	<p>【達成状況】 ⇒+2ポイント 概ね達成である。</p> <p>【次年度の方針】 児童の体力増強に向け、さらに指導していく。</p>

学 習	<p>A13 児童は、進んで学習に取り組んでいる。〔全〕</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「児童は、先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している」⇒児童の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 発達段階に応じ、授業中における話し合い活動の場を多くして、コミュニケーション能力の伸長を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>⇒-2ポイント</p> <p>児童、教職員、保護者とも達成できていない。それぞれに課題を感じていると思われる。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>児童の意識向上を図っていく。</p>
	<p>A14 児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。〔全〕</p> <p>【数値指標】</p> <p>全体アンケートの「児童は、先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している」⇒児童の肯定的回答 80%以上</p>	<p>①〇地域学校園で取り組む基本的な学習態度の育成について、各学級での指導を徹底していく。</p>	
	<p>B4 読書が好きで心豊かな児童の育成に努める。</p> <p>【数値指標】</p> <p>独自アンケート「自分は本を読むことが好きである」⇒児童の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 週1回の朝の読み聞かせ・週2回の朝の読書や図書館の活用を通して、読書指導や言語環境の充実を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>⇒-0.3ポイント</p> <p>本校児童は読書量が多く、読書好きと思われるので意外である。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>児童の意識向上に向け努力していく。</p>
確 かな 学 力 の 向 上	<p>B5 わかる、できる、楽しい授業の工夫・ゆめチャレンジ学習の実践に努める</p> <p>【数値指標】</p> <p>独自アンケート「自分は、ボランティアティーチャーや地域の人といっしょに、楽しく学習している」⇒児童の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 街の先生（地域人材）、企業の人材と連携した教育活動の実践を行う。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>⇒+4.1ポイント</p> <p>概ね達成似ている。土曜授業での企業のボランティアティーチャーの活用は本校の特色である。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>次年度もマンネリ化することなく、実情に合った連携を図っていきたい。</p>
心 の 教 育 の 推 進	<p>B6 心の教育の充実を図る</p> <p>【数値指標】</p> <p>独自アンケート「自分はクラスの友達に優しく親切にしている」⇒児童の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 道徳教育や異学年交流、飼育栽培活動などをおして、心の教育を推進する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>⇒+4.6ポイント</p> <p>概ね達成である。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>児童の優しい気持ちを一層育てていきたい。</p>

〔総合的な評価〕

全般にわたって概ね達成されているという結果である。「自分は今の学校が好きである」はすべての項目の根幹をなすことから、様々な角度から児童理解をはかりサポートに心がけ、向上を目指していく。「あいさつをしている」「時に応じた言葉遣いをしている」は課題である。次年度以降目標として取り組んでいく。

6 学校関係者評価（地域協議会等）

- ・児童の挨拶に課題を感じている。大人から挨拶しても返ってこないことも多い。保護者同士の挨拶も知らない相手にはできない。地域ぐるみで対応策を検討していきたい。
- ・いじめ、人権について意識して指導していく必要がある。児童への啓発の場（講演会等）を設けてはどうか。
- ・清掃について児童の評価は教職員・保護者・地域住民のいずれより厳しい評価となっている。児童が学校をもっときれいにすべきと考えているからではないか。対応が必要。
- ・食育については今年度課題として取り組み成果が上がっているが、食の意味や感謝の気持ちを伝えながら、食べる前から片付けまで家庭教育の中でも伝えていきたい。

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

- ・挨拶については、教職員と地域協議会とで、共通の課題となったものである。地域と学校で連携し取り組んでいきたい。
- ・いじめのない、人権意識の豊かな学校めざし、児童への啓発の場を設定したい。
- ・清掃について、児童に意識付けを図るとともに、清掃の具体的な方法を伝えられるよう工夫していきたい。
- ・食育については、今後も学校と家庭が連携し推進していく。